

日中間情勢による本道観光等への影響調査結果について

平成 24 年 10 月 1 9 日
北 海 道

1 宿泊客の動向及び土産物店等への影響について

■宿泊客（9～11月）の動向

日本旅館協会北海道支部連合会の調べによると、調査対象宿泊施設 80 施設のうち、66 の施設から回答があった。

影響なし	47 施設（71%）		
影響あり	19 施設（29%）	キャンセル件数	210 件
		キャンセル人数	5,043 人

（参考）調査対象 80 施設の H23 宿泊数（9 月～11 月）1,157,769 人

■土産物店等への影響

札幌市内及び札幌市近郊市の土産物店等の小売店 24 店に対して聞き取り調査を行った。

調査対象土産物店等数	影響あり	影響なし
24	15（62%）	9（38%）

■ツアー客の動向

社団法人北海道観光振興機構より、在北海道中華人民共和国訪日観光受入旅行会社連絡協議会（中連協）加盟 24 社に対してアンケート調査を実施し、19 社から回答があった。

	9 月	10 月	11 月	計
取扱実績及び予約件数	199	143	33	375
キャンセル件数	99	119	30	248
取扱実績及び予約人数	3,124	2,861	806	6,791
キャンセル人数	1,655	2,424	682	4,761

※キャンセル件数・人数のみ回答(23件 651人)の企業が1社あった(左記の表に含まず)。

2 航空路線への影響

定期便の運休や新規就航の延期に加え、全路線で欠航が発生している。

- ・「新千歳－大連」線が運休（平成 24 年 10 月 28 日～平成 25 年 3 月 30 日）
- ・「新千歳－広州」線が平成 25 年 1 月 1 日に予定していた就航を延期（就航時期未定）
- ・8 月以降、定期便 49 往復が欠航（12 月までの予定も含む）
- ・「旭川－北京」間のチャーター便 11 往復が欠航（平成 24 年 9 月 5 日～平成 24 年 10 月 10 日）

3 地域間交流への影響

道内 179 市町村等へ照会した結果、平成 24 年 8 月以降に予定されていたイベント等 16 件について回答があった。

実施予定数	中止	参加中止	延期	検討中	実施・実施予定
16	5（32%）	2（12%）	2（12%）	1（6%）	6（38%）

※中止の 5 件には、日中間情勢が原因かどうか不明のものを含む

4 道内企業等への影響

中国進出企業 65 社、商社等 18 社、物流会社等 10 社、計 93 企業、団体から中国進出企業の状況や中国企業との取引、通関及び物流の影響等について聞き取り調査を行った。

- 「影響あり」16 社：内訳は以下のとおり（なお、（ ）内は現在も影響がある企業）
- ・9 月 18 日（柳条湖事件の日）前後の営業自粛・自宅待機：6 社
 - ・通関の遅れや強化等による影響：6 社（3 社）※食品、飲料等
 - ・販売等への影響：3 社（2 社）※機械部品、食品
 - ・その他：1 社

〈参考〉

日中間情勢による本道観光等への影響調査 調査概要

① 本道観光への影響の調査

■ 宿泊客の動向調査

「日本旅館協会北海道支部連合会」と協力し、同協会の宿泊統計実績の調査対象である80施設（うち有効回答66施設）に調査を実施

■ 道内ツアーの動向調査

「在北海道中華人民共和国観光受入旅行会社連絡協議会」加盟の24社（うち有効回答19社）を対象に、中国人観光客の道内ツアーの動向を調査

■ 観光消費への影響調査

土産物店、アウトレットモール、家電量販店等24社を対象に、中国人観光客の消費動向の調査を実施

② 航空路線への影響

航空会社等を対象に、定期便及びチャーター便の運航状況等を調査

③ 地域間交流への影響

179市町村等を対象に中国関連の交流イベントの実施に関して調査

④ 道内企業等への影響

中国進出企業の状況や中国企業との取引、通関及び物流の影響等を調査

〈問い合わせ先〉

○影響調査全般、宿泊客の動向、土産物店等、地域間交流への影響
経済部観光局 国際観光グループ 内線 26-555

○航空路線への影響
建設部空港港湾局空港活性化推進室
新千歳空港活性化グループ 内線 29-357

○道内企業等への影響
経済部経営支援局国際経済室
貿易グループ 内線 26-608